

Twitterの 安全性への取り組み

A large, light blue silhouette of the Twitter bird logo is positioned on the right side of the slide, partially overlapping the main title text.

2020年7月

皆さんがTwitterを安心して利用できることが私たちの最優先事項です。Twitterが安全な場所であると皆さんにお約束できるよう積極的に対策を進めています。

本日は、利用者の皆さんの安全性を保つためにTwitterが実施している取り組みについて説明致します。



Twitter is what's happening.

Twitterは、世界中で起きているできごとと、
それにまつわる会話がリアルタイムに、
繰り広げられる場



Twitterは、巷の話題が流通・消費される空間。知識の集合知。

私たちはTwitterというプラットフォームの特長を「Twitter is what's happening」という言葉でとらえています。「世界中でなにが起きているのか」「それに対して、人々はどう思っているのか」がリアルタイムに発信・受信できる唯一のメディアです



より安心してご利用いただける サービスにするために



目にする情報の
コントロール



安全性向上のための
パートナー



ルールの適用

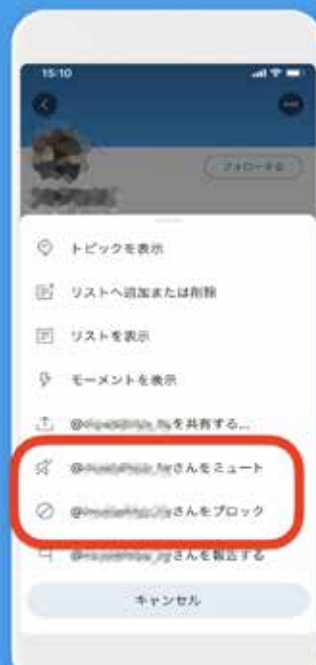
私たちは、誰もが自由に表現できて、Twitterを安全に利用できるよう最善を尽くしています。

表現の自由は人としての権利です。誰もが意見と、その意見を発言する権利を持っています。Twitterでは、誰もが皆それぞれの意見や考えを、ツイートで安心して発信できると感じられるはずです。それを実現するのがTwitterの務めです。

しかし、ツイートが一線を越えてしまい、不適切な行為や攻撃的な行為、脅迫行為になることもあります。ユーザーの皆様が安全にご利用いただけるように、Twitterでは、表示される情報や、やり取りする相手を指定できるツールを用意しています。また、オンラインの安全性に詳しい専門家のコミュニティと協力して不適切な行為への対策を実施し、不適切な行為を禁止するポリシーを策定して施行しています。

表示される情報の コントロール

- ・ ブロック/ミュート機能
- ・ セーフサーチ



ユーザーがTwitterを安全に利用するためのツールをご用意しています。

ミュートは、フォロー解除したりブロックしたりすることなく、特定のアカウントのツイートがタイムラインに表示されないようにできる機能です。ミュートされたことは相手にわかりません。特定のキーワードをブロックして見たいくない単語を非表示にしたり、特定のツイートに関する通知を停止することもできます。

ブロック機能はツイートを見せる相手を限定します。どのアカウントも、簡単にブロックすることができます。ブロックしたアカウントは、あなたのログイン中にあなたのツイートを見たり、あなたにメッセージを送ったりできなくなります。

新たな発見はTwitter上の体験のひとつですが、センシティブと思われる種類の画像や映像を表示させないように選択することもできます。センシティブと思われる画像/動画が表示される前に警告するよう設定を簡単に変更できます。

セーフサーチ機能は、初期設定でセンシティブな内容が含まれている可能性があるツイートや、ブロックまたはミュートされているアカウントからのツイートをすべての検索結果のページから除外します。

他者に公開される情報のコントロール

- ・ アカウントの公開・非公開
- ・ 写真のタグ付け



あなたのツイートを見ることができるアカウントを管理できます。

Twitterアカウントを作成するときに、ツイートを後悔するか非公開にするかを選べます。ツイートを非公開に設定すると、新たなフォロワーを随時承認する必要があります。承認された相手だけがあなたのツイートを表示させたり検索することができます。

写真のタグ付けは、人とつながる方法のひとつです。自分をタグ付けできるアカウントは、オフ（許可しない）、フォロー中のアカウントのみ、すべてのアカウントから選べます。あなたが写った写真であなたにタグ付けできる相手を選択することができます。

ダイレクトメッセージを使えば、タイムラインに公開されないメッセージを、選択したアカウントに直接送信できます。メッセージを受け取る相手は、すべてのアカウントから、またはフォローしているアカウントのみから設定画面で選べます。



安全性向上のための パートナー

- ・ Trust & Safety協議会
- ・ メンタルヘルスパートナー

Twitterは、メディアリテラシー、若者の支援、デジタルシチズンシップを専門とする安全性向上のためのサポーター、学者や研究者、Twitterを積極的に活用する市民団体、メンタルヘルスを促進するコミュニティグループなどと協力し、攻撃的な行為、嫌がらせ、いじめの防止に取り組んでいます。このようなパートナーの皆様からTwitterの安全対策に対するフィードバックを継続的に受け取り、安全な環境を提供できるよう取り組んでいます。

Twitter Trust & Safety協議会は、Twitterサービスや各種ポリシー、プログラムの安全性に関し、アドバイスや情報を提供しています。

またメンタルヘルスの分野においては、東京、大阪、宮崎に所在する3つの自殺防止センター、国内の国際コミュニティ向けにカウンセリングを提供するTELL、10代の若者向けに特化したメンタルヘルスサービスのMexを運営する3keysをはじめ、ライトハウス、BONDプロジェクト、OVA、Light Ring.がTwitterのパートナー団体としてユーザーの皆様からの相談にお答えしています。

Twitterルール



Twitterの目的は、公共の場における会話に寄与することです。暴力、嫌がらせ、およびその他の類似行為は、利用者の自己表現を抑制し、その結果、世界中で行われる公共の会話の価値を下げることになります。Twitterでは、すべての利用者が自由に、安心して公共の会話に参加できるよう、ルールを設けています。

幅広い事項をカバーしたTwitterルールやポリシーがありますが、その代表的なものをスライドで紹介しています。

Twitterのサービスにアクセスする、またはTwitterのサービスを使用する方はどなたも、Twitterルールで規定されているポリシーに従う必要があります。従わなかった場合、Twitterは以下のような強制的対応を1つまたは複数図る場合があります。

- 投稿の作成や他のTwitterユーザーとのやり取りの機能を一時的に制限する。
- 禁止されているコンテンツの削除をユーザーに要求する。それに応じて削除すると、新たな投稿の作成や他のTwitterユーザーとのやり取りができるようになります。
- 電話番号または電子メールアドレスを使用して、アカウントの所有を確認する。
- アカウント(複数の場合あり)を永久に凍結する。



違反の報告

- ・ 様々なカテゴリー
- ・ 本人だけでなく、第三者からも報告できる



Twitterルール違反を発見した場合には、違反を報告することが何より重要です。報告を受けることで、Twitterは問題が起こっていることを察知し、今後も長期にわたってTwitterでの会話を健全に保つことができるようになります。

誰でも、他の利用者の代わりに違反を報告できます。

Twitterは、個々のツイート、ダイレクトメッセージ、アカウントに対して対策を実施します。利用者が問題を報告する一般的な理由としては、スパム、攻撃的または有害なコンテンツ、なりすまし、著作権や商標の侵害などがあります。



違反の報告

アカウント、ツイート、
ダイレクトメッセージ
からも報告可



ヘルプセンターからだけでなく、個々のツイートからも直接報告することができます。

ツイートを報告する方法

1. 報告したいツイートを表示します。
2. ツイートの右上のアイコンをタップします。
3. [ツイートを報告する]を選びます。



児童の性的搾取に関するポリシー

Twitterでは、児童の性的搾取に該当するコンテンツやこれを助長する行為を一切禁止しており、非常に深刻なTwitterルール違反とみなします。これには画像/動画、テキスト、イラスト、コンピューターで作成した画像が含まれます。

Twitterには、児童の性的搾取を一切禁止する、厳しいポリシーがあります。Twitterは、Twitter上での児童の性的搾取を禁止しています。児童の搾取を助長する画像ないしコンテンツへのリンクなど、児童の性的搾取に関するメディアが見つかった場合、Twitterは該当するリンクを通告なしにサイトから削除するとともに、全米行方不明・被搾取児童センター(「NCMEC」)に報告します。

多くのケースにおいて、児童の性的搾取に関するポリシーに違反したアカウントは即時かつ永久に凍結されます。違反者はさらに、今後新規アカウントを作成することも禁じられます。

児童の性的搾取に関するTwitterルールへの違反が疑われるコンテンツは、TwitterのWebフォームまたはアプリの報告機能を使用して報告できます。



244,188

児童の性的搾取ポリシー違反で
凍結されたアカウント数
(2019年上半期；全世界)

91%

うちテクノロジーを組み合わせ
Twitterが独自に発見したもの

Source: Twitter透明性に関するレポート

Twitterは、Twitter上での児童の性的搾取を禁止しています。児童の搾取を助長する画像ないしコンテンツへのリンクなど、児童の性的搾取に関するメディアが見つかった場合、Twitterは該当するリンクを通告なしにサイトから削除するとともに、全米行方不明・被搾取児童センター（「NCMEC」）に報告します。児童の性的搾取に関するTwitterルールへの違反が疑われるコンテンツは、TwitterのWebフォームまたはアプリの報告機能を使用して報告できます。

2019年1月から6月の間に、Twitterは児童の性的搾取に関連する違反を理由に、合計244,188件の一意のアカウントを凍結しました。凍結されたこれらの一意のアカウントのうち91%が、テクノロジー（PhotoDNA、社内の独自ツールなど）の組み合わせで明るみに出たものでした。

Twitter を活用した 教育と学習



メディア情報リテラシー に関するハンドブック

- ・ UNESCOと連携し作成
- ・ 無料でダウンロード可能

2019年のメディア情報リテラシー週間に合わせて、国連教育科学文化機関(UNESCO)と合同で「Twitterを活用した教育と学習」というメディア情報リテラシーに関するハンドブックを作成しました。UNESCOとのグローバルなパートナーシップを通じて、Twitterは政府機関や業界団体、教師やNGOといった方々とも協力し、安心・安全にインターネットを利活用できるよう若い世代の理解を深めるための取り組みを行なっています。一方で、インターネット上で面識のない大人と知り合うことのリスクについては、ご家庭や教育現場においても継続的に話し合っていただき、リスクに対する理解の向上に努めていただきたいと思います。

このハンドブックは無料でダウンロードすることができます。

<https://about.twitter.com/content/dam/about-twitter/company/twitter-for-good/ja/teaching-learning-with-twitter-unesco.pdf>



「一般社団法人 ソーシャルメディア利用 環境整備機構」を設立

- ・ 安心・安全な利用環境実現のため、事業者と有識者が連携
- ・ トラブルなどを安定的かつ継続的に解決する態勢を構築

ByteDance、Facebook Japan、LINE、Twitter Japan を中心とした、SNS 等のコミュニケーションサービスやアプリなどを展開するネット事業者は、SNS 等における児童被害をはじめとした様々なソーシャルメディア上の課題への対応を加速し、取り組みを強化するため、新たに「一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構」を設立しました。

各事業者が実施してきた青少年保護やソーシャルメディアにおける課題に対する取り組みを体系化した「ユーザー保護ナレッジデータベース」構築等を通じて、継続的かつ実効性のある利用者保護施策を検討・実施します。

また、前身の「青少年ネット利用環境整備協議会」で取り組んできた情報モラル等に関する啓発活動を発展させ、政府・地方公共団体・NPO 等と連携しながら、SNS 等を活用した効果的な啓発の実施や啓発活動のサポートを行います。